

# **第2期長南町 まち・ひと・しごと創生総合戦略 【概要版】（案）**

写真等を挿入したデザインの表紙となります。

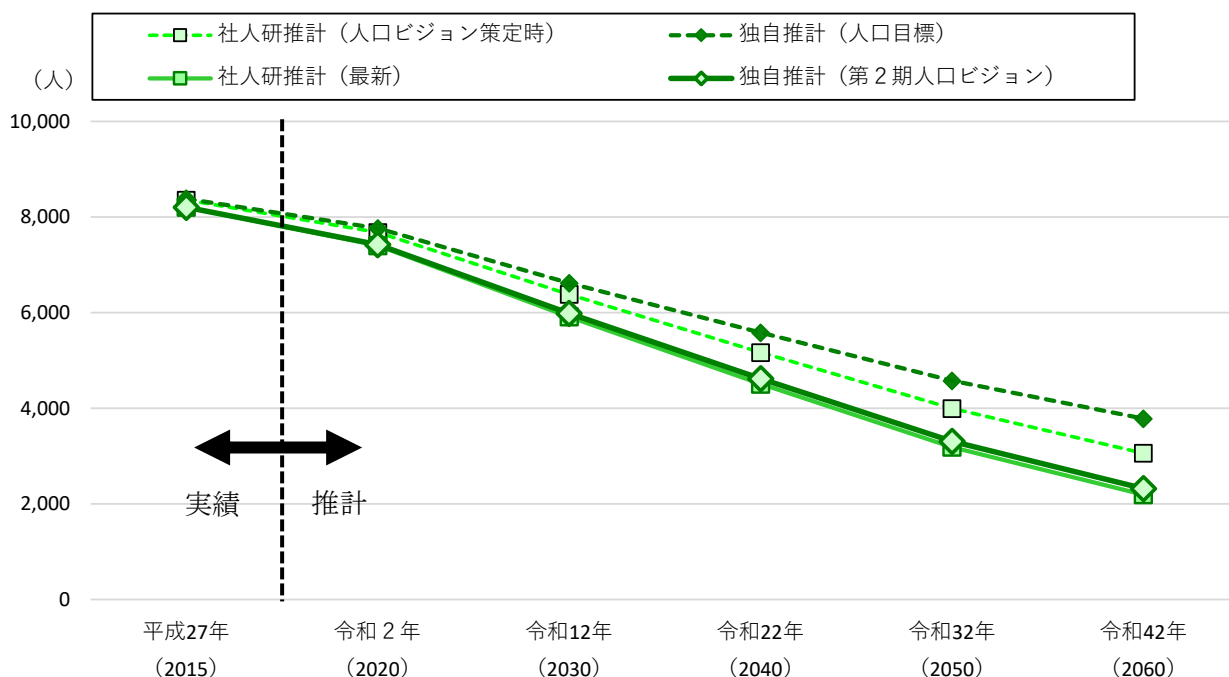
**令和3年3月  
長南町**

# 人口ビジョンの改訂について

人口ビジョン策定当時（平成 27 年度）の国立社会保障・人口問題研究所（以下、「社人研」という）による人口推計では、本町の総人口は減少傾向で、令和 22 年（2040）に 5,166 人、令和 42 年（2060）に 3,059 人と推計されていました。これに対し、本町は令和 22 年（2040）の人口を 5,500 人程度に維持することを目標としていました。

しかし、平成 27 年（2015）の国勢調査ではすでに推計値を下回るだけでなく、最新の社人研推計によれば、令和 22 年（2040）の推計人口が 4,509 人となっており、目標の達成はさらに厳しくなりました。

このことから、第 2 期人口ビジョンでは、厳しい現状を踏まえ、実現不可能な前提による漠然とした目標設定をやめ、実現に向けたイメージをしやすい目標設定を検討しました。そのため、出生や社会移動において現実的な数値設定を行い、その結果として実現する人口を本計画の人口目標とします。



## 目標の前提

### 合計特殊出生率について

千葉県の実算によれば、本町の合計特殊出生率は 20 年以上県平均を下回っています。

まずは県平均を目指すという考えから、目標設定時点の県平均(1.34)を令和 12 年(2030)に実現する設定としました。

### 社会移動について

本町が社会増減の改善を目指すため、まずは 30～40 歳代の子育て世帯のUターンをターゲットとする前提とし、令和 12 年(2030)に転出超過を年間 10 人以下に抑制することを目標として設定しました。

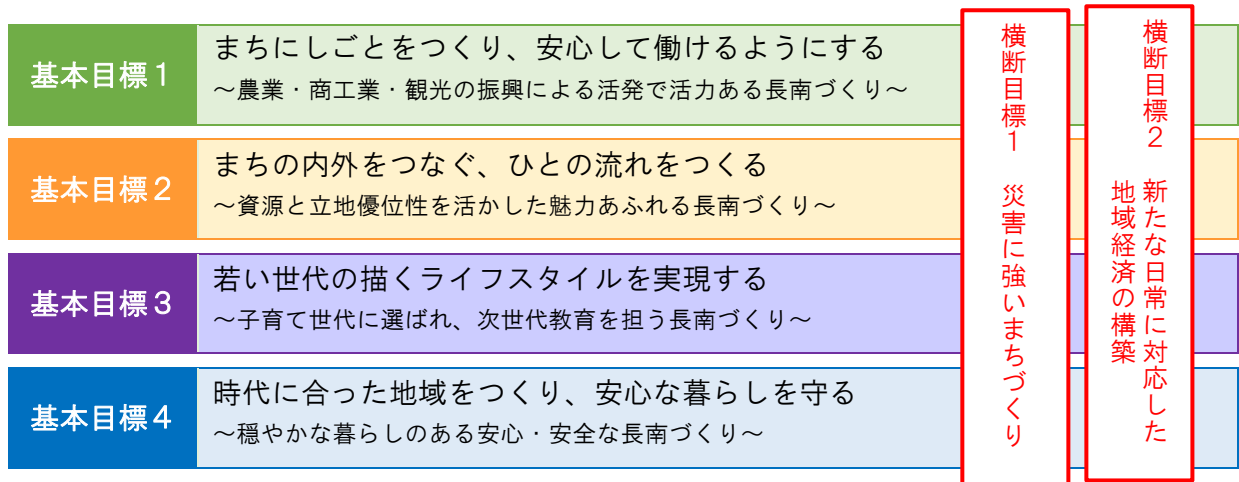
# 第2期長南町まち・ひと・しごと創生総合戦略について

て

## 1. 長南町人口ビジョンを達成するための基本目標

第2期総合戦略では、第1期総合戦略の体系を継承しながら、現在の本町の状況や時代の潮流を勘案し、次の基本目標のもとで施策を推進します。

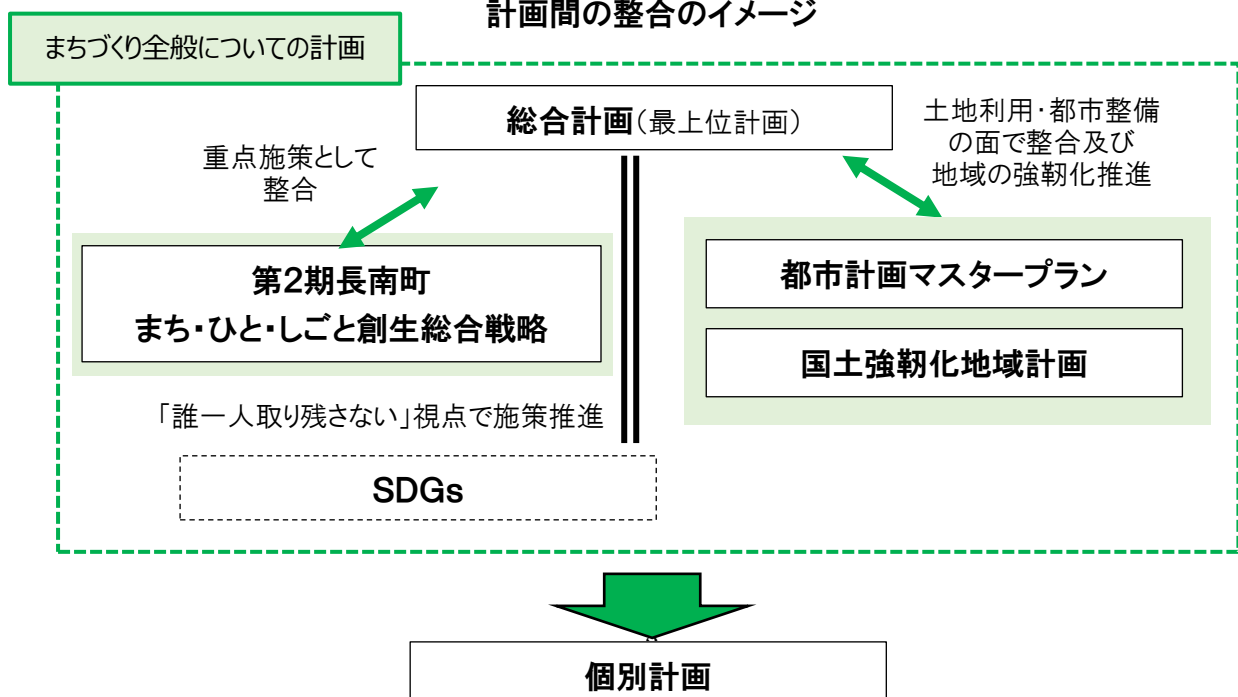
### 第2期長南町まち・ひと・しごと創生総合戦略の体系



## 2. 第2期総合戦略の位置づけ

第2期総合戦略は、人口減少対策・地域活性化についての重点施策を位置づけたもので、第5次総合計画における重点プロジェクトと整合するものです。第5次総合計画との整合と調和を十分に図り、本町として一体的な施策推進を図るものとします。

### 計画間の整合のイメージ



### 3. SDGsとの調和

SDGs（持続可能な開発目標、Sustainable Development Goals）とは、平成27年（2015）9月の国連サミットで採択された令和12年（2030）を期限とする、先進国を含む国際社会全体の開発目標で、持続可能な世界を実現するための17の目標と169のターゲットで構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。わが国においては、平成29年（2017）12月に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生総合戦略2017改訂版」において「SDGsの推進は、地方創生に資するものであり、その達成に向けた取組を推進していくことが重要」とされています。

第5次総合計画においては17の目標を網羅し、基本計画の各施策にSDGsの関連項目を表示することにより関連を明確にしており、本計画においても同様の表示を行います。

#### 持続可能な開発目標(SDGs)の17の目標



### 4. パートナーシップの推進

人口減少・少子高齢化の中、人材や団体・企業など本町の活性化につながる地域資源が枯渇していくことが懸念されます。移住促進や企業誘致など、町外から活力を導入する視点はもちろん重要ですが、今後の本町にとっては、移住・誘致が難しい町外の人材や団体・企業などと連携していくことにも取組んでいかななくてはなりません。

そのため、関係人口の増加に取組むのはもちろんですが、新たな知見やノウハウを町内に引き入れるために、町外の団体・企業とのパートナーシップを推進します。

現在、本町は東京家政大学や、町内の空き公共施設を活用して活動をしている企業などと連携し、地域活性化に取り組んでいます。こうした取組みをさらに展開するとともに、新たな団体・企業とのパートナーシップの構築に取組み、多様な視点から地方創生を推進します。

# 施策の方向性

**基本目標 1** 地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする  
 ～農業・商工業・観光の振興による活発で活力ある長南づくり～



## ▼数値目標

目標項目	現状値（最新）	目標値（令和7年度）
農業産出額	14.9 億円（H29）	21.4 億円
年間商品販売額	21.3 億円（H28）	21.3 億円（維持）
製造品出荷額等	417.6 億円（H29）	476.1 億円

## ▼具体的な施策

### 1 農業振興 農業経営の拡大・合理化に伴う支援

#### ▼KPI

目標項目	現状値（最新）	目標値（令和7年度）
営農組合数	8 組合	10 組合
農用地区域内基盤整備済みの水田の集積面積	349ha	392ha
新規就農者数 (Iターン・Uターン含む)	4 人	6 人（新規2人）

### 2 地場産業の競争力強化

#### ▼KPI

目標項目	現状値（最新）	目標値（令和7年度）
年間長南産コシヒカリPR数	11 回	11 回
年間固定資産税課税免除支援対象企業数	6 社	8 社

### 3 有害鳥獣対策 有害鳥獣による農作物の被害防止

#### ▼KPI

目標項目	現状値（最新）	目標値（令和7年度）
有害鳥獣被害の面積	142a	現状以下
有害鳥獣被害の金額	1,931 千円	1,000 千円以下

### 4 観光産業の振興

#### ▼KPI

目標項目	現状値（最新）	目標値（令和7年度）
観光入込客数	44.2 万人	50 万人

## 5 企業誘致の推進

### ▼KPI

目標項目	現状値（最新）	目標値（令和7年度）
企業誘致数	4社	6社（新規2社）

## 基本目標2 まちの内外をつなぐ、ひとの流れをつくる

～資源と立地優位性を活かした魅力あふれる長南づくり～



### ▼数値目標

目標項目	現状値（最新）	目標値（令和7年度）
交流人口	3,641人	3,900人

### ▼具体的な施策

#### 1 交流人口・関係人口の増加

### ▼KPI

目標項目	現状値（最新）	目標値（令和7年度）
観光入込客数（再掲）	44.2万人	50万人
地域おこし協力隊員数	1名	1名以上の維持
東京家政大学協働事業数	4事業	15事業（5年累計）

#### 2 移住・定住の促進

### ▼KPI

目標項目	現状値（最新）	目標値（令和7年度）
奨励金制度による年間住宅取得件数	8件（累計55件）	10件
空き家情報バンクの年間新規登録物件数	1件（累計18件）	5件

#### 3 地域資源の活用と保全

### ▼KPI

目標項目	現状値（最新）	目標値（令和7年度）
野見金公園の年間来園者数	20,000人	25,000人

## 基本目標3 若い世代の描くライフスタイルを実現する

～子育て世代に選ばれ、次世代教育を担う長南づくり～



### ▼数値目標

目標項目	現状値（最新）	目標値（令和7年度）
合計特殊出生率	1.11	1.22

### 1 結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援

#### ▼KPI

目標項目	現状値（最新）	目標値（令和7年度）
就学前児童の待機児童数	0人	0人の維持
放課後児童クラブの待機児童数	0人	0人の維持

### 2 次代を担う子どもへの教育の充実

#### ▼KPI

目標項目	現状値（最新）	目標値（令和7年度）
ICT活用の年間授業時間数	小学校 105時間 中学校 35時間	小学校 105時間 中学校 105時間
「郷育」学習の年間取組み事業数	5事業	5事業

## 基本目標4 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守る

～穏やかな暮らしのある安心・安全な長南づくり～



### ▼数値目標

目標項目	現状値（最新）	目標値（令和7年度）
巡回バスの年間利用者数	1,862人	2,000人
デマンドタクシー運行回数	9,570回	10,000回
自主防災組織のカバー率	18.57%	27.87%

### 1 地域公共交通の確立

#### ▼KPI

目標項目	現状値（最新）	目標値（令和7年度）
新交通体系の確立	検討	確立

## 2 町民の健康増進

### ▼KPI

目標項目	現状値（最新）	目標値（令和7年度）
住民一人当たりの 年間スポーツ施設利用回数	2.39回	2.4回以上

## 3 自助・共助による地域コミュニティづくり

### ▼KPI

目標項目	現状値（最新）	目標値（令和7年度）
団体の年間提案事業数	平均4事業	5事業

## 4 Society 5.0に備えた情報基盤の整備

### ▼KPI

目標項目	現状値（最新）	目標値（令和7年度）
マイナンバーカード交付率	14.9%	90%
防災拠点等におけるWi-Fi 環境の整備	1拠点	4拠点

## 5 生涯学習の推進

### ▼KPI

目標項目	現状値（最新）	目標値（令和7年度）
生涯学習講座の 年間メニュー数	18講座	20講座

## 6 安心して暮らしやすいまちづくり

### ▼KPI

目標項目	現状値（最新）	目標値（令和7年度）
非常食数・水の備蓄本数	6,000食/6,000本	6,000食/6,000本
自主防災組織数	11団体	20団体
防犯パトロールの年間協力者数	25人	50人